

やさ

さしさを、見えるカタチに。

やさしいお店

流山市

やさしさを、見えるカタチに。



やさしいお店

都心から
一番近い
森のまち
流山市

×

ミライロID



やさしいお店とは、障害のある人もない人も快くおもてなしする気持ちを大切にするお店をいいます。

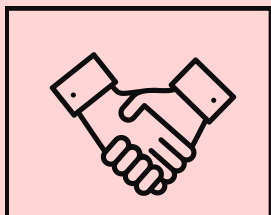
- ✓ 入店・サービス拒否しません
- ✓ 合理的配慮を提供します
- ✓ 心のバリアフリーを大切にします

Q:ステッカー「やさしいお店」の各文字にはそれぞれの絵をイメージしています。
为什么呢？
答えは最後のページにあります。

登録にご協力ください😊



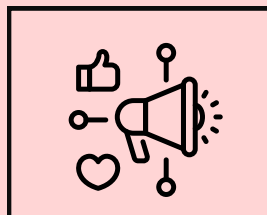
認定を受けるメリット



市の認定で信頼度アップ

認定ステッカーを掲示することで、お店の取り組みを利用者へわかりやすく伝えることができます。

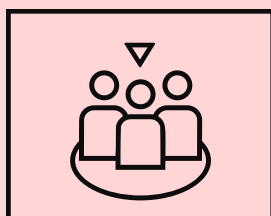
- ▶市認定の安心感
- ▶お店のイメージ向上
- ▶地域貢献のPR



ミライロマップ等への掲載で情報発信

認定店舗は、ミライロマップや市ホームページ等で認定情報を掲載します。

- ▶お店の魅力を発信
- ▶新たな来店機会の創出
- ▶外出先を探している方への情報提供



誰もが利用しやすい お店づくりにつながる

障害のある方、高齢者、ベビーカー利用者など、多様なお客様が安心して利用できる環境づくりを進めることができます。

- 顧客満足度の向上
- リピーターの増加
- 地域から選ばれる店舗へ



大きな設備改修がなくても 参加可能

すでにお店で行っている合理的配慮の取り組みや工夫を活かして申請できます。

【例】

- ✓筆談対応ができる
- ✓段差の案内ができる
- ✓お手伝いが必要な方へ配慮できる

心のバリアフリー

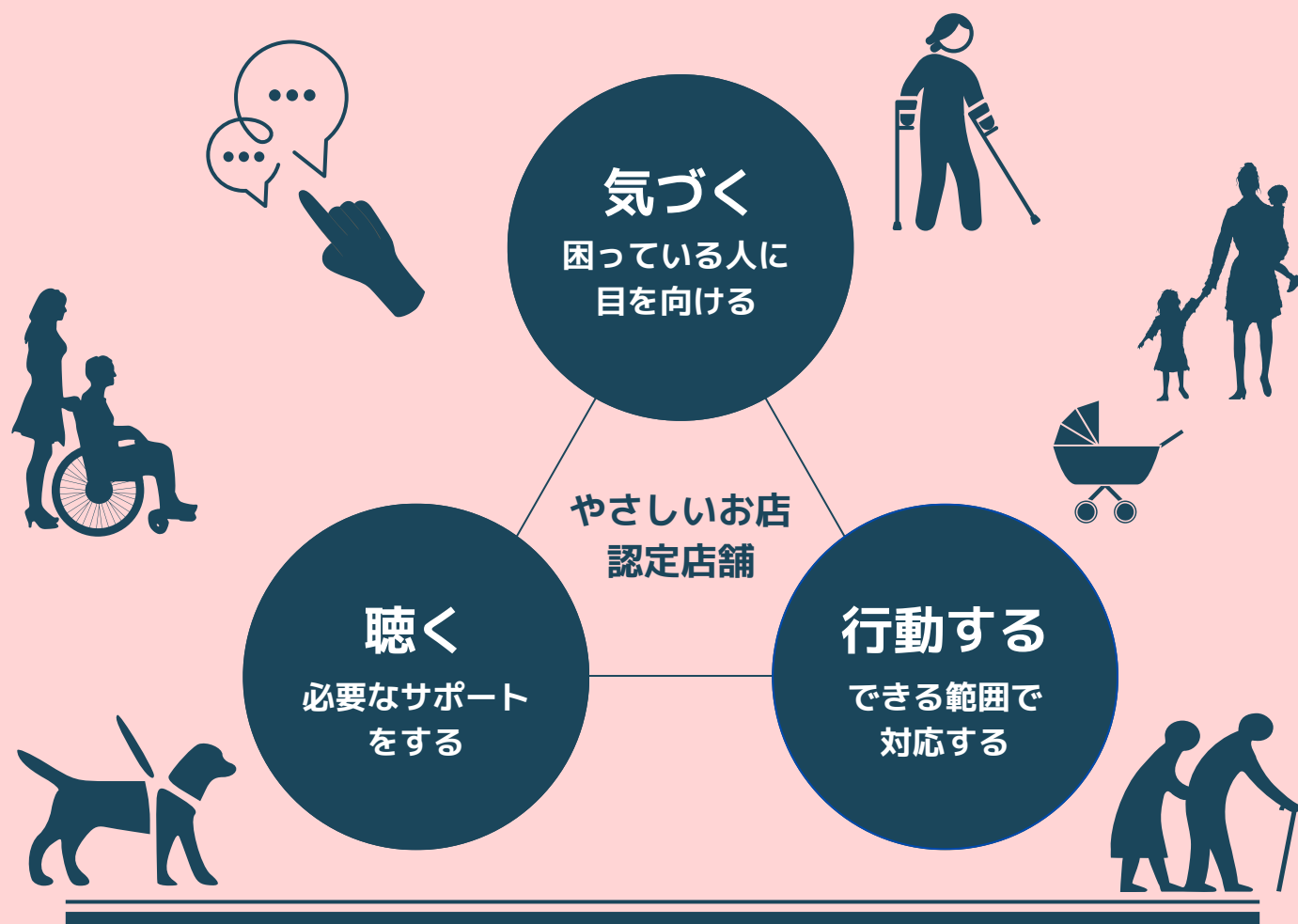
障害の有無にかかわらず、多様な人々の立場や特性を理解し、相手の身になって考え、行動することです。単に「やさしくすること」ではなく、社会の中にある障壁（バリア）に気づき、それを取り除くために行動する考え方のことです。

■お店でできる心のバリアフリー事例として、このようなものがあります。

- ・車椅子利用者が段差で困っていたら声をかける
- ・困っている人に「お手伝いしましょうか」と声をかける
- ・優先席や障害者用駐車場、多機能トイレを必要な人が使えるよう配慮する
- ・レジでせかさず対応する
- ・障害のある人への偏見や決めつけをしない
- ・障害の有無だけでなく、高齢者、妊産婦、外国人など多様な人への配慮を行う

出典：国土交通省「心のバリアフリー」から抜粋

やさしいお店が大切にするこ



登録の流れ

1 申請書の記入

申請書に必要事項を記入してください。下記の二次元コードから申請できます。用紙での申請は、市役所窓口か下記の二次元コードからでもダウンロードできます。

2 申請書の提出

流山市役所障害者支援課宛に申請書を郵送若しくはメールでご提出ください。直接、障害者支援課窓口にご持参も可能です。
※二次元コードでの申請の場合には、提出は必要ありません。

3 ステッカーの交付

認定店舗となったお店にステッカーを交付します。
お手元に届き次第、ステッカーを見えやすいところに掲示してください。

4 ミライロマップへ掲載

認定店舗となったお店には、申請した翌月から3カ月以内にミライロマップに掲載されます。

※認定店舗に対し、障害者支援課が取組状況やお客様の反応に関する報告を求めさせていただく場合があります。その際には、ご協力をお願いいたします。

ホームページ申請はこちらから

流山市 障害者支援課

〒270-0192 流山市平和台1丁目1番地の1

電話番号：04-7150-6081 FAX：04-7158-2727

Email：shougaishien@city.nagareyama.chiba.jp



答え

や
つえ

さ
車いす

し
目

い
ゆび

お
補助犬

店
子連れ